



やらまいか

クラブテーマ：参加して、行動して、ロータリーを楽しむ Let's Enjoy Rotary

会長/大木健市 幹事/林 博宣 会報委員会/中西弘徳・宇野秀幸 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第11回 通算1495回 平成29年9月26日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	9/5修正出席率
		66名	41名	66.1%	98.4%

ゲスト:(なし) ビジター:メーキャップ受付12名

合同例会

★会長あいさつ

大木健市会長



本日は合同例会ということで、当クラブが担当させていただきます。

豊川宝飯RCは、豊川RCをスポンサークラブとして 1985

年12月24日創立をしました。本年が創立33年目になります。これまで支えて頂いた豊川RCの皆様には心より御礼と感謝を申し上げます。

日本全体でも、地区でも、ロータリークラブの会員数の減少が叫ばれています。これは、ロータリークラブに限った話ではありません。少子高齢化に減少されますように、日本全体の流れかもしれません。

豊川市においては、豊川RCと豊川宝飯RC合わせて約140名の会員数を推移しており、さらに拡大をしていこうという気運もあります。先月には、両クラブの会長幹事、会員増強委員長で、会員増強の話し合いもさせていただきました。人口18万人に対して、140名という数字は全体の0.08%になります。この数字は少ない数ではありません。ですが、ロータ

リーが社会に奉仕をしていく数としては、更なる増強が必要であろうと考えます。豊川RCを良き親クラブとして見習いながら、会員増強を図りつつ正しいロータリー活動をして参りたいと思います。

ロータリーは、親睦と奉仕で成り立っています。そして、今年の私たちの合言葉は「Let's Enjoy Rotary」です。本日のひと時が楽しく意義ある時間となりますように、皆様方のご協力をお願いします。

★豊川RC会長あいさつ 寺部重人会長



本日は豊川宝飯ロータリークラブの皆さんにホストを務めて頂き、有難うございます。

3年前から年2回の合同例会

を開催することになっており、今日がその第1回目となります。それ以前は、年に1回だけ春に開催されることが多かったようですが、2月の節分例会を合同例会とするようになりましたので、第1回目としては、秋のこの時期の開催がちょうど良いのではないかと思います

ます。

豊川宝飯 RC さんは、すでにガバナー補佐訪問もガバナー公式訪問も終えられているようですが、私どもは先々週にガバナー補佐訪問がありました。例会後のクラブ協議会では事業計画やクラブ運営についていろいろ質問がありました。豊川宝飯 RC さんは新入会員の方も多く、また事業もこの後ご紹介頂く「青い目のお人形と答礼人形里帰り展」の事業など、積極的に取り組んでおられるようで、私共も負けないようしっかりクラブ運営をしなければと感じました。

本年度の神野ガバナーの地区方針は「今日からのロータリーを楽しもう」であります。今日はぜひ、それを実践して楽しみたいと思います。

お互いすでに知り合いの方も多いとは思いますが、豊川宝飯 RC さんには新しい方も多くおられるようです。今日は2つのクラブを合わせて80名程の出席者と伺っています。ロータリーでは、「親睦はお互いを知り合うことだ」とされており、せっかく、これだけの方が集まった機会です。皆さんとお互いに知り合うことで、ロータリーを楽しんで行きたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

★幹事報告

林 博宣幹事

次回会議と例会について

★豊川宝飯 RC 支援事業報告

答礼人形を里帰りさせる会

小野喜明会長



こんばんは、豊川宝飯 RC が支援してきた「青い目の人形と答礼人形里帰り展」に関する報告をまずで D

VD を見て下さい。(DVD の視聴)

見て頂いた通り、可愛らしいお人形の展示会を行ったという報告です。今から



4 年ほど前に、ご存知の方もいると思いますが、豊川市の中学校の英語の先生で夏目勝弘さんという方が私のところに来られまして、答礼人形の里帰り展をやりたいというお話がありました。お金集めぐらいのつもりで受けました。私は、最初は事務局長ぐらいだったのですが、色々な事情がございまして、最終的に会長をやりました。実は、夏目さんはお体の調子が悪く、今年の 6 月にこの展示会を見ることなく亡くなられました。夏目先生は、この人形を使って、英語の授業で日米の民間交流の大切さを子ども達に教えていました。過去の事を子ども達に伝えたいという夏目先生の想いに、私もどんどん引きずり込まれ、結局私が会長になりました。

私が会長になったということもあり、豊川宝飯 RC の創立 30 周年事業としても盛り込んで頂き、3 年間この事業の支援をしてもらいました。

青い目の人形は、全国の学校に 337 体残っています。実は、12,000 体ぐらい日本にきています。昭和 2 年に贈られてから、太平洋戦争があり、人形といえどもスパイだということと、国の命令で焼けとか壊せとかいうことがあり、各地の学校で子供たちの目の前で、焼いたり壊したりしたそうです。やはり人形ですから、子ども達の中では大切にしたいという想いがあり、そのようなことが先生たちにも伝わりまして、先生たちが屋根裏や床下に隠してそれが現在まで残っています。

この話は、昭和 48 年の NHK の「人形使節メリー」というドキュメンタリーが放送されました。その隠した先生方が退職をされるころに、初めて戦前にこのような事をして、国の命令に背いたことを告白されました。それをキッカケに、全国に青い目の人形が何体残っているかということで、最初は 1 体から始まり、全国に 337 体残っていることが分かりました。そのうちの 9 体が三河に残っており、5 体が東三河に残っています。残っている学校は、だいたい田舎の小さな学校で、校舎が立て替えられずに人形が残ったということです。1 体だけ、名古屋の民間の方の所有している人形があり、愛知県内には 10 体の人形が現存しています。

昭和 2 年にこの青い目の人形の返礼としてアメリカに 58 体の市松人形を贈ったという歴史があります。その中の 1 体として、ミス愛知という市松人形が贈られたという記録は

ありますが、人形は行方不明でした。2010年に再発見されて、2012年にミス愛知であることが判明しました。その発見を受けて、夏目先生が、このミス愛知を是非、愛知県に里帰りさせたいということで始まりました。

最初は、私もお手伝い程度だと軽い気持ちで受けましたが、その後は色々と大変でした。今年の7月15日に日本にミス愛知の所有者の方が、ミス愛知を日本に持ってきてくれて、成田空港で受取り、それから豊川市の展示からスタートして、岡崎、一宮、名古屋と約40日間の展示会を行い、9月10日に終了したところであります。展示会は、里帰りしたミス愛知、昭和2年に日本に贈られた青い目の人形10体、新青い目の人形9体を同時に展示しました。

新青い目の人形は、青い目の人形を贈ってくれたギュリックさんのお孫さんのギュリック3世さんが、お爺さんの遺志を引き継いで30年前より約300体の新青い目の人形を全国各地に贈られている人形です。

ロータリー的に言いますと、米山梅吉さんがロータリーを日本に作ったのが1920年、この人形の話は1927年です。この人形交流の後に、Mr.&Mrs.アメリカという人形交流があり、これに関わったのが東京RCという記録が残っています。そんな雰囲気が当時あったということを皆さんに知って頂きたいです。その当時のアメリカでは、今のトランプ大統領的な発言があり、日本からの移民を拒絶するという雰囲気がアメリカ全体にありました。その厳しい状況の中で、この事業をやったということです。同じころに、米山梅吉さんはアメリカに行ってロータリーを日本に作ろうと認証をもらい、東京RCを創立しました。また、商工会議としても関わりがあります。この答礼人形を日本から贈るために中心になったのは、渋沢栄一さんという明治の初めに商工会議所を作った方です。

そのようにご縁もありまして、ギュリックさんという宣教師、渋沢栄一さん、ギュリックさんのお孫さんのギュリック3世さんの行った日米人形交流、夏目勝弘さんたちの想いもありまして、今回の里帰り展開催となりました。

豊川宝飯RCとしては、「地元小学校での出前授業」の開催、「中京大学でのシンポジウム」の開催、今回の里帰り展前の「青い目の人形と新青い目の人形の同窓会」開催と3つの事

業を行ってもらいました。いずれも、ロータリー財団の地区補助金を受けての事業で、3つの総事業費は約150万円になります。大変ありがとうございました。

今後は、特別に考えている訳ではありませんが、この人形たちが90歳になります。お肌はボロボロ、腕が外れていたり、目が開いたり開かなかったりしています。状態が良くありません。所有者は各地の学校で、校長室に保管されています。アメリカに行った答礼人形は、博物館や美術館で保管されているので、保存状態は良いです。それでも90年経っている人形です。答礼人形は、日本で修理することができますので安心ですが、青い目の人形は修理が難しいです。このような人形の保存を何とかしたいと個人的には考えています。その節には、また皆さんにご支援をお願いしたいと思っています。

民間の交流を通じて、日米関係が悪かったのが、良くなったりと言う史実があります。現在に置き換えると、北朝鮮と日本、アメリカが今の様な状態であっても、北朝鮮と民間交流をしようという勇気のある行動、これこそがこの史実の教えだと思います。90年前に勇気ある行動があったことを皆さんに知って頂く事がこの事業の目的であります。

色々ご協力ご支援下さった皆様方に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

★乾杯

高桑耐副会長



皆さん、こんばんは。昨年度は、ガバナー補佐として皆さんには大変お世話になりました。1年間、WFF、IM、分区ゴルフ大会と大変お世話になりました。良い勉強が出来ました。今年は、豊橋ゴールドデンの大須賀憲太君が一生懸命にやっています。今年こそは、晴天に恵まれたゴルフ大会を開催したいと言っていましたので、皆さん大勢で参加をしてあげてください。

豊川RCと豊川宝飯RCの発展と、今年の両クラブの行事や事業が全て成功します事を祈念しまして、乾杯!!

★懇親会



★ゴルフ同好会

9月29日第2回ゴルフ同好会&豊川 RCとの合同コンペが平尾 CCにて行われました。



合同コンペ		GROSS	HDCP	NET
優勝	山本章吾	95	25.2	69.8
準優勝	吉田 悟	87	15.6	71.4
3位	竹本尚美	83	13.2	72.8
ニアピン	竹本尚美、水野太一、山崎憲雄 大木健市			
ドラゴン	山本博史②			
クラブ対抗戦	豊川宝飯RC			

第2回コンペ		GROSS	HDCP	NET
優勝	中西弘徳	80	9	71
準優勝	加藤哲山	92	20	72
3位	浅野 晋	79	7	72

★ロータリー活動

9月18日に三遠ネオフェニックスの B.LEAGUE2017-18 シーズン開幕に向けたパーティーが開催され、大木会長、柴田会長エレクトが参加し、大変盛会なパーティーでした。



会報担当：中西弘徳会員・宇野秀幸会員